

STOP!20歳未満飲酒

授業内における 教育ツールの活用方法

小学生用

授業内における教育ツールの活用方法

STOP!20歳未満飲酒教育ツールの授業内における活用の方法についてご案内します。

教科書学習の① グループワークなしの場合は15~20分程度、

② グループワークありの場合は30~40分程度の所要時間となっています。

学習動画

5分程度

理解する

「なぜ20歳未満の飲酒がいけないのか?」について学ぶ短尺動画を視聴。

キャラクターとともに学ぶことで興味関心を作りながら基本的な知識を理解することができます。

教科書学習でおさらい推奨

グループワーク

15~20分程度

考える

「20歳未満の飲酒がなぜいけないのか?」グループで話し合おう

視聴した動画や教科書の内容をもとに、20歳未満飲酒が禁止されている

理由について話し合うことで、学習内容を自分ごととして捉え、

より深く理解することを促します。

回答例：法律で禁止されているから / 脳の発達を妨げるからなど

調べ学習の活用を掛け合わせてより理解を深めるワークにすることも可能です。

理解度チェックテスト

10分程度

確認する

20歳未満の飲酒に関する基礎問題を全10問のテスト形式で実施。

動画やサイト、教科書での学習内容の理解度を簡単な問題で確認することができます。

ダウンロードしてお使いください。

「STOP!20歳未満飲酒公式サイト」には10代の子どもたち向けの学習コンテンツを揃えています。

授業内のグループワークやパソコンを使った調べ学習などにぜひ活用ください。

さらに

授業内で児童の関心を高めたり、
理解を深めたりする活用できるツールも
ご用意しております。

ビール酒造組合 STOP!20歳未満飲酒：
<https://stop-underagedrinking.com/>



ビールすごろく 所要時間：20分程度